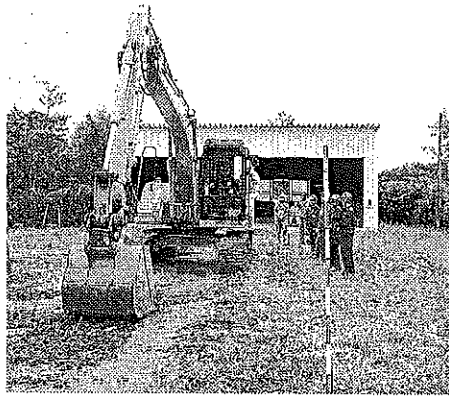


高校生17人が夏休みセミナー

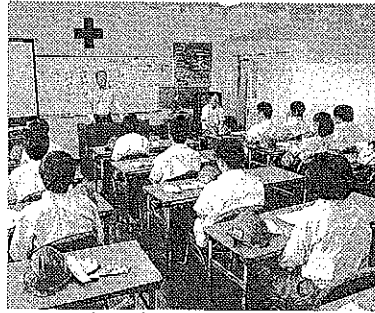
大阪建設業協会は4日、兵庫県三田市の三田技能建設研修センター実習場で高校生を対象とする夏休み体験セミナーを開いた。大阪府下の府立布施理工科高校、大阪市立工芸高校、堺市立堺高校から生徒17人と教諭5人が参加し、大型の建設機械の運転と型枠、鉄筋作業を体験した。写真。

開講式では、同協会労働委員会の下西喜久委員が「このセミナーは6回目となる。限られた時間だが普段の授業ではできない体験をしてもらいたい。建設

三田技能研修Cで大建協



建機運転、型枠作業など体験



あいさつする下西氏

てほしい。また、ひとりでも多くの方が夢や希望をもって建設業界に入職されることを期待している」とあいさつした。

午前中は講師の指導のもと、交代で高所作業車や油圧ショベルの運転席に乗り込み、講師のいいいな指導を受けながら全員が交代で機械を操作した。

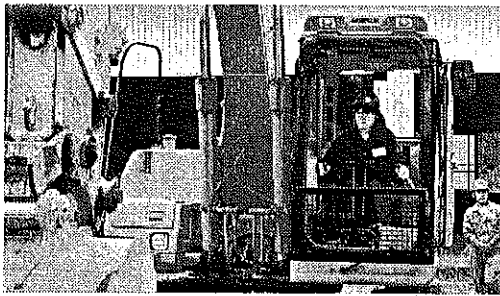
午後からは型枠と鉄筋の組み立てに挑戦。一般知識として施工図の見方などを学び、施工図をモデルとする施工では、器具や用具の使い方についてアドバイスを受けながら型枠の墨出しから組み立て、鉄筋の基礎配筋を体験した。

最後には生徒一人ひとりに修了証が授与された。

大建協 夏休み体験セミナー

大阪建設業協会(鳥田守弘会長)は4日、兵庫県三田市の三田建設技能研修センターで「夏休み体験セミナー」を開いた。将来を担う高校生に建設業の役割と楽しさを理解してもらおうが目的で、今回が6回目。受講者は講師の説明を受けながら建設機械の試乗や鉄筋・型枠の施工などを体験した。

セミナーは、同協会の労働委員会が企画。大阪府立布施工科高校、大阪市立工業高校、堺市立堺高校の3校から女子



真剣な表情で油圧シヨベルを操作する女子高校生

府内高校生が重機試乗など体験

生徒4人を含む2年生17人が参加した。

開講式で労働委員会の下西喜久委員は「建設業は、若年者の確保・育成と技術の継承が課題となっている。貴重な体験を授業などですっかり生かす、友人や先輩にもぜひ伝えてほしい。一人でも多くの方が夢や希望を持って、建設業界に入職することを期待する」とあいさつ。

この後、二つのグループに分かれてセミナーが始まり、午前は高所作業車と油圧シヨベルの操作を体験。高所作業車は伸縮、旋回、昇降の各動作を確認しながら約12階の高さまで上昇、油圧シヨベルは運転席の座り方やエンジンのかけ方、運転席のレバーの操作方法を教わり、アームとバケットを慎重に動かしていた。

午後は鉄筋と型枠の施工実技が行われ、基本知識を学んだ後、型枠の組み立てや、鉄筋の配筋やスパーサーの取り付けなどを体験。最後に修了式が行われ、修了証が手渡された。

8月6日(水) 建通新聞

夏休み体験セミナー

大建協／三田市内で開催

大阪建設業協会（葛田守弘会長）は4日、夏休み体験セミナーを三田技能建設研修センター（兵庫県三田市）で開いた。若年建設従事者の入職促進事業の一環として、工業系高校生を対象に毎年実施しているもので、今回で6回目。

冒頭、同協会労働委員会委員の下西喜久氏（浅沼組）は、「きょうの貴重な体験を学校の授業でも生かしてほしい。このセミナーを受講して建設業界に入った先輩もいる。一人でも多くの若者が夢や希望を持って入職してくれることを期待している」とあいさつした。今回のセミナーには

工芸高校、布施工科高校、堺高校の大阪府内3校から生徒17人（うち女子生徒4人）と引率の教諭が参加。2班に分かれて、午前の部で高所作業車と油圧ショベル2台の運転操作を体験。午後の部では、型枠や鉄筋の組み立て作業に挑戦

し、施工技術を学んだ。参加した生徒らは、重機の操作など、一つ一つが初めての経験とあって、楽しみながらも真剣に取り組み、興



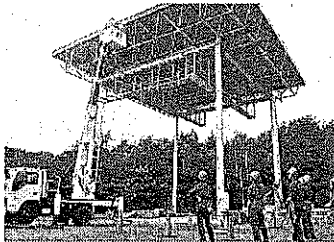
真剣なまなざしで重機操作に挑む女子生徒

味を深めていた。

引率の男性教諭は、「日ごろ学校で体験できないことを、肌で感じて学んでほしい」と話した。

夏休み体験セミナー開く

女性4名含む17名が受講 大建協



大阪建設業協会は4日、三田市香下の三田技能建設研修センター実習場で「14年度夏休み体験セミナー」を開催した。今回は、大阪市立布施工科高等学校、大阪市立工業高等学校、堺市立堺工業学校の3校、合計17名(内、女性4名)が受講した。当セミナーは若年建設従事者の入職促進の一環として実施されている。開講式では、下西喜久淺沼組本社安全・環境管理部長兼大阪本店安全・環境管理部長(大建協労

働委員会委員)は、「建設業は、ものづくり産業で、わが国発展の重要な担い手として役割をはたしている。今後も、その役割を果たしていくうえで若年者の確保・育成及び技術の継承に向けた取り組みは重要になっている。本セミナーは今回で6回目を迎えるが、皆様の先輩が本セミナーを受講後に建設業界へ入職された事例もあるので、生徒の皆様は、本日の貴重な体験を活かしてもらおうと同時に、友人及び後輩の皆様にもぜひ伝えて頂き、一人でも多くが夢や希望を持って、建設業界に入職されることを期待している」と挨拶を述べた。この後の講義では午前中に、高所作業車や油圧シヨベルの運転、午後には、型枠施工や鉄筋施工の組立作業を体験した。

高所作業車などを運転

府下3高校の17人が参加

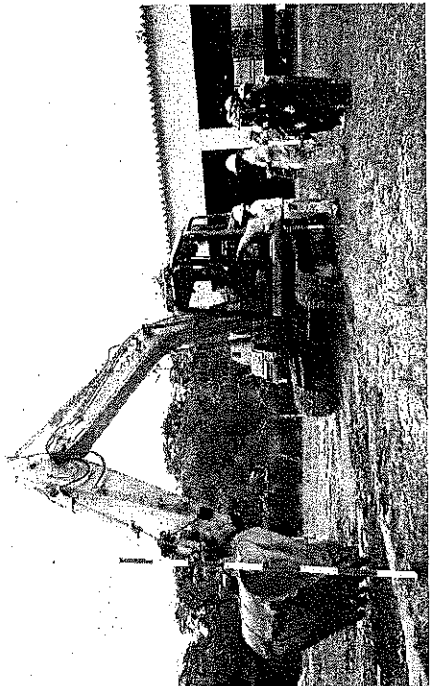
大建協が夏休み体験セミナー



下西委員

大阪建設協会(倉田守弘会長)では、高校生を対象とした「平成十六年度夏休み体験セミナー」を四日、兵庫県三木市の三木技能建設研修

センターで開催した。若年者に対する人材促進の一環として、同協会労働委員会が主催したもので、セミナーには大阪府下の三校から一七名の生徒が参加、建設機械の運転、型枠・鉄筋の書置などが実施された。



油圧ショベルを運転

体験セミナーは、優秀な人材確保が重要な課題となる中、学校における技能時間の不足や企業単位での人材育成が困難な状況にあるため、現場見学やインターンシップを通して、建設業に対する理解を深め、今後の進路の参考にすることを目的としたもので、今回が六回目となる。

セミナーの開講式では、主催者を代表して同委員会の下西喜久委員(㈱遠沼組本社安全・環

境管理部長)が挨拶。下西委員は、「建設業はものづくり産業として、経済発展の重要な担い手として、役割を果たしている」としながら「建設業がその役割を今後も果たしていくうえで、若手技術者の確保・育成及び技術の継承に向けた取り組みが重要である」と強調した。

また、今回の貴重な体験について、学校の友人や先輩へ伝え「一人でも多く、建設業界に入職していただきたい」と体験セミナーの成果に期待を寄せた。

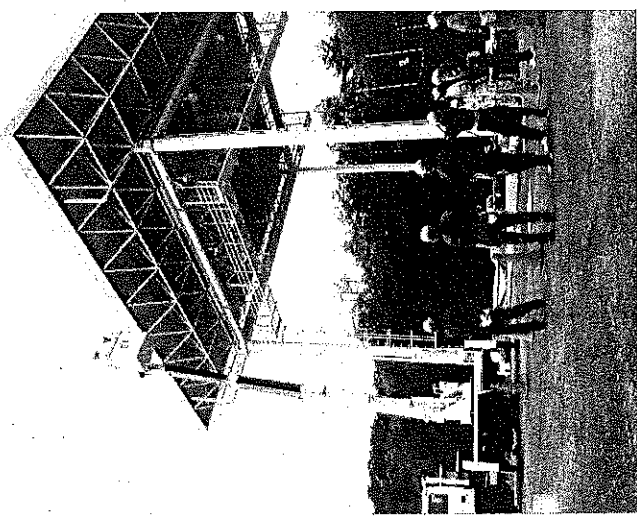
セミナーでは、同センターの講師指導のもと生徒たちはいきいきとした表情で、高所作業車と油圧ショベル二台を運転したほか、型枠施工と鉄

筋施工の作業では、それぞれの作業に必要施工図面の読み方や作業ポイント等について説明を受け、実技教材をモデルに実際の組立作業に挑戦それぞれ熱心に取り組んでいた。

セミナーの最後には、修了証の授与が行われ、生徒一人ひとりに修了証が手渡された。

参加した高校は次の通り。

- ▽府立布施工科高等学校(五名)
- ▽堺市立堺高等学校(四名)
- ▽大阪市立工業高等学校(八名)

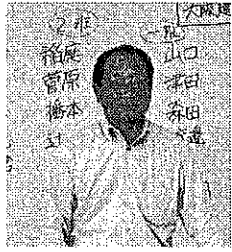


高所作業車を体験

今年も恒例「夏休み体験セミナー」

大建協 高校生がものづくりに挑戦

一般社団法人大阪建設業協会(髙田守弘会長)は四日、兵庫県三田市香下の三田建設技能研修セ



挨拶する下西委員

ンター・実習場で若年建設従事者の入職促進事業の一環として高校生を対象とした「夏休み体験セミナー」を開催した。

大阪府下の工科系高校など三校の生徒十七人及び引率の各校教員が実習等に汗を流した。

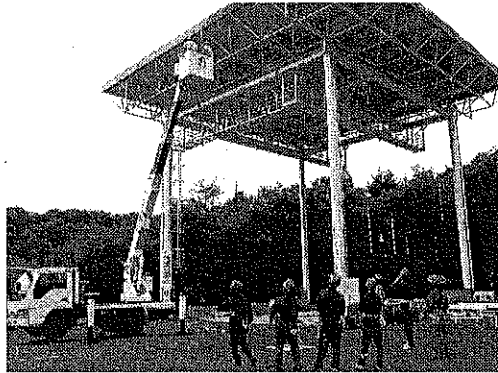
午前八時にJR環状線・大阪城公園駅の改札出口に集合。一行はバスに乗り込み、一時間半ほどで同センター実習場に到着した。

開講式では主催者を代表して下西喜久同協会労働委員会委員・淺沼組本社安全・環境管理部長は「建設業はものづくり産業として、国民生活や産業活動を支え、我が国発

展の重要な担い手としてその役割を果たしている。



①講師の指示を聞きながら建設機械の操作にチャレンジ、②高所作業車で屋根部分へ。見上げる地上の生徒らも真剣な眼差しだ



今後その役割を果たし、望を持って建設業界に入っていくうえで、若年者の確保・育成及び技術の継承に向けた取り組みが重要となっている。このセミナーは、今回で六回目を迎えることとなった。一日の限られた時間だが、建設機械の運転、施工体験を通して、普通の授業ではできない体験をして頂きたい。そして一人でも多くの方が夢や希望の動きに。指導をする

望を持って建設業界に入職されることを期待している」と挨拶した。そして午前中のプログラムの建設機械の運転操作にチャレンジ。用意された高所作業車、油圧シヨベルに乗り、講師の指示を受けながら、アクセスやレバー操作も最初は恐る恐るだったが、操作

建設機械の運転操作や鉄筋組み立てに汗流し

具の基本かつ安全な使用方法を学びながら鉄筋作業での基礎配筋として柱・はり・スパーサーの取り付け等の一連の作業に汗を流した。最後に全員に修了証が授与され、無事セミナーを終えた。

講師もすっかり感心していた。屋敷後は鉄筋施工(組み立て作業)を実施。実技教材をモデルにした加工組立て等、使用する用

堺市立堺高等学校

総合TOP
施設案内
お問い合わせ

交通案内
サイトマップ
個人情報について

全日制トップ

学校概要

中学生の皆さんへ

学科紹介

堺高の日常

お知らせ

各種証明申請

全日制トップ>職員室 ～先生方からのメッセージ～

職員室 ～先生方からのメッセージ～

→職員室の記事一覧へ

■ 建築インテリア創造科 夏休み体験セミナー参加レポート

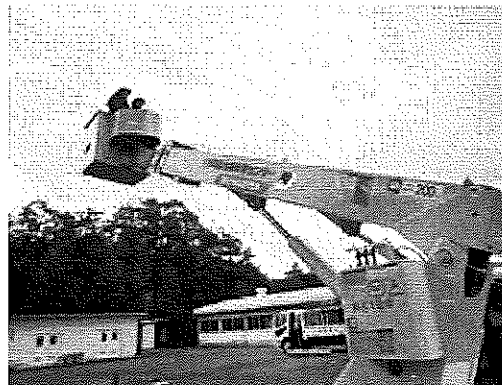
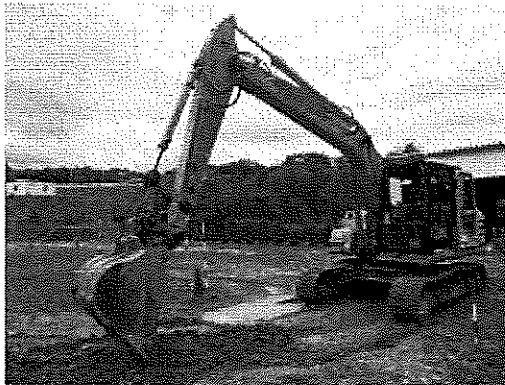
8月4日(月)、今年も一般社団法人大阪建設業協会主催、夏休み体験セミナーに生徒を連れて参加しました。

堺高からは、2年生3名の参加でした。

昨年と同様、1日のみの開催でしたが、充実した1日を過ごすことができました。

午前中は、建設機械(油圧ショベル・高所作業車)の運転・操作体験をしました。

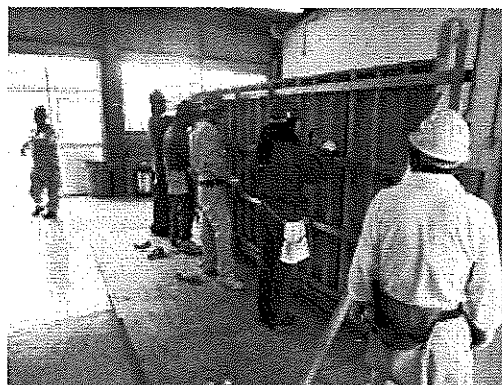
1名は昨年も参加した生徒で、かなり上手に油圧ショベルを運転していました。



午後は、鉄筋・型枠の施工体験をしました。

参加者は各施工に分かれて、ベテランの職人さんたちから、丁寧に組み立て方を教わりました。

一生懸命に取り組む堺高校の生徒を見て、職人さんも「卒業したら一緒に働こう」とおっしゃっていました。




一般社団法人大阪建設業協会の皆様、三田建設技能研修センターの皆様、今年もお世話になりました。

各校の建築を学ぶ生徒が参加する、夏の人気セミナー、また来年も参加したいと思っています。

2014年8月8日

建築インテリア創造科 田口 大貴 先生

 ページトップへ